
謹 賀 新 年

新年のごあいさつ



駐車場改革推進協議会
理事長 大嶋 翼

新年明けましておめでとうございます。
います。

駐車場改革推進協議会は会員の皆様と共に相互交流をしながら新しい取り組みを続けてまいりました。昨年駐車場のアート化を大宮駐車場様のご協力により実現しました。すばらしい結果が得られ今後も推進しようと考えております。

今、駐車場業界にとっては、少子高齢化、若者の車ばなれ、CO₂削減問題等により、2007年度、歴史上初めて車の総保有台数が15万6千台減じ、昨年はガソリン価格の高騰を経験し、更に不況の嵐が吹きまくりそうであり、社会情勢が一変する感があります。

地球環境改善に対応するためにエコカーの登場のみならず、エネルギー環境にも大きな変化が出てくると思われます。新たなこれらの影響を受けて業界においても今までの常識が非常識になるのではないかと考えております。「駐車場の潮目が変わった」と言えるのではないのでしょうか。

そこで、駐車場改革推進協議会は、全く新しい考え方に基づいた「改革推進エンジン」を見つけなければならぬと考えます。本年は引き潮に合わせた波乗りをしなければならぬと思っています。

皆様におかれましても、100年に一度あるかないかの大不況時代にどのように対応するかお考えこ

とと推察いたします。一方、私見ではありますが、今までの経験上では、駐車場に関しては大きなチャンスがあったと思っております。これからも必ず新しい芽が出てくると信じております。この新しい芽を見つけるべく皆様と努力していく所存でございます。

できるならば、関連機関や組織の方々と密に交流させていただき、討議する場などを設け、今後の道を見つける一助となれば幸せと思っています。

激動の新年にあたり荒波の中の希望ある年となりますよう祈念いたしましてご挨拶とさせていただきます。